

プローブアダプタ PL26-7.5AD

【形状・構造及び原理等】

＜形状＞

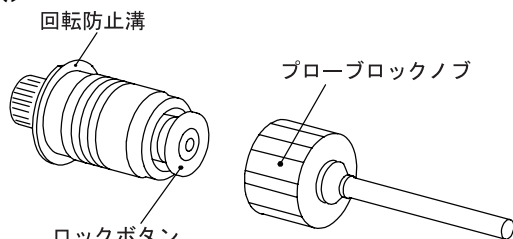


図1

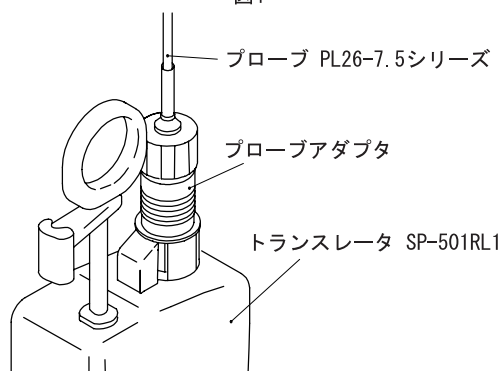


図2

プローブアダプタは、プローブ、トランスレータと組み合わせて使用します。

図2は組み合わせたときの状態です。（図2参照）

1. 電氣的安全性(JIS T 0601-1：1999)

観測装置SP-701UBおよびトランスレータSP-501RL1、プローブPL26-7.5シリーズの組み合わせによる。

電撃に対する保護形式：クラスⅠ機器

電撃に対する保護程度：BF形装着部

＜作動・動作原理＞

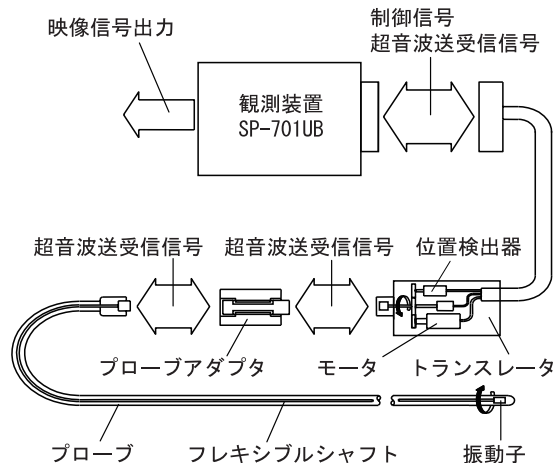


図3

プローブアダプタは、プローブとトランスレータ間で電気信号の送受を中継します。

また、プローブ先端の振動子をラジアル回転させるため、トランスレータで発生した回転力をプローブへ伝達します。

（図3参照）

【使用目的、効能又は効果】

本製品は、プローブPL26-7.5シリーズのコネクタ形状を変換してトランスレータに接続可能にするためのアダプタです。

【品目仕様等】

項 目	諸 元
全長	98.5mm
最大径	21mm
適用超音波プローブ	PL26-7.5シリーズ
外装の保護の程度	IPX1
オートクレーブ	不可
滅菌の有無	未滅菌 使用前に消毒すること

【操作方法又は使用方法等】

＜使用方法＞

- (1) 用途に適したレベルの消毒を行ってください。
- (2) 外観に傷や突起、へこみ、がたつき等の異常がないことを確認します。
- (3) プローブアダプタに水滴、汚れが付いていないことを確認します。
- (4) プローブにプローブブロックノブを通します。
- (5) プローブアダプタのロックボタンを押しながら、プローブのコネクタ部をプローブアダプタにさし込みます。

取扱説明書を必ずご参照ください。

- (6) ロックボタンが元の位置に戻ったことを確認します。戻らないときはロックボタンを押しながらプローブを抜き、(5)からもう一度やり直してください。
- (7) プローブブロックノブをプローブアダプタへ締めこみます。
- (8) プローブアダプタの回転防止溝をトランスレータのプローブ接続コネクタの回転防止爪にあわせてから、プローブアダプタをトランスレータに接続します。
- (9) 観測装置SP-701UB、プローブPL26-7.5シリーズの取扱説明書に従い、検査の準備、点検を行ってから超音波検査を行います。
- (10) 検査が終了したら、プローブアダプタをトランスレータから引き抜きます。
- (11) プローブブロックノブを取り外します。
- (12) ロックボタンを押しながらプローブアダプタからプローブを引き抜きます。
- (13) プローブブロックノブを取り外した状態でプローブアダプタを洗浄します。
- (14) 流水（清浄水）でプローブについた洗浄液を洗い流します。
- (15) プローブアダプタについている水分を乾いたガーゼで拭き取りよく乾燥させます。

＜組み合わせて使用する医療機器＞

本製品は以下の医療機器と組み合わせて使用します。

プローブ : PL26-7.5シリーズ

トランスレータ : SP-501RL1

【使用上の注意】

＜使用注意＞

使用前の点検

- ・不測の事故を回避し、機器の性能を十分に発揮してお使いいただくために、取扱説明書の手順に従って、使用前の点検を行ってください。
- ・点検の結果、異常があったものは使用しないでください。

機器の組み合わせ

- ・本製品は、プローブ、トランスレータと組み合わせて使用します。取扱説明書に記載されていない周辺機器は使用しないでください。

プローブの準備

- ・プローブアダプタに接続するプローブは症例前に内視鏡に装着してください。症例の途中でプローブを内視鏡に装着すると、鉗子チャンネル内の汚れがプローブ、およびプローブアダプタに付着して電気接点の腐食を起こすことがあります。

メンテナンス

- ・長期間使用しておりますと、機器も傷んでまいります。1年に一度または50症例に一度、専門家による点検を受けてください。また、少しでも機器に異常を感じた場合も同様に点検を受けてください。

洗浄と消毒

- ・本製品は、あらかじめ滅菌が行われておりません。初めて使用するときは、消毒を行ってください。
- また、再使用する前には、取扱説明書の「第4章洗浄・消毒」の手順に従って、洗浄、消毒を行ってください。不十分な洗浄は感染の原因になります。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者

フジノン株式会社

埼玉県さいたま市北区植竹町1-324

TEL : 048-668-2095

製造業者

フジノン佐野株式会社

栃木県佐野市小中町700番地

TEL : 0283-22-5151

発売元

フジノン東芝ESシステム株式会社

東京都文京区本郷1-28-10

TEL : 03-5842-5472

- ・皮膚の保護、感染防止のため、薬液洗浄、消毒の際には保護具をご使用ください。

＜重要な基本的注意＞

洗浄・消毒

- ・感染のおそれがあります。プローブを取り外してから洗浄、消毒を行ってください。プローブブロックノブを分離してから洗浄、消毒を行ってください。使用後は直ちに洗浄してください。
- ・洗浄液が患者の体内に流れ込むおそれがあります。洗浄後は、残留している薬液を水で洗い流してください。
- ・感染のおそれがあります。薬液浸漬時は機器の表面の気泡を取り除いてください。消毒液が患者の体内に流れ込むおそれがあります。薬液浸漬後は、残留している薬液を滅菌水で洗い流してください。

保管

- ・感染源となる可能性があります。梱包箱にプローブアダプタを保管しないでください。

廃棄

- ・重金属を含んだ部品を使用しています。廃棄する場合は、地域の法規制に従って廃棄してください。感染性廃棄物に該当するかにつきましては、ご使用の状態によってご判断ください。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

＜貯蔵・保管方法＞

薬液消毒したプローブアダプタを保管します。プローブアダプタは、以下の条件を満たす所で保管してください。

保管条件

温度 : 10～40℃

湿度 : 30～85%RH（ただし、結露状態を除く）

気圧 : 70～106kPa（大気圧範囲）

＜有効期間・使用の期限（耐用期間）＞

有効期間（耐用年数）は適切な保守点検を行い、正しく使用した場合、3年間です。

「自己認証（当社データ）による」

【保守・点検に係る事項】

＜使用者による保守点検事項＞

取扱説明書の手順に従って、使用前の点検を行ってください。初めて使用するときは、消毒を行ってください。再使用する前には、取扱説明書「第4章洗浄・消毒」の手順に従って、洗浄、消毒を行ってください。

＜業者による保守点検事項＞

長期間使用しておりますと、機器も傷んでまいります。特にゴムや樹脂等の部分は、使用薬剤や経時変化によっても劣化します。1年に一度または50症例に一度、専門家による点検を受けてください。

【包装】

1台／箱

販売店

FW369J

202B11731140
0807-1.0-FS